

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平9-17511

(43)公開日 平成9年(1997)1月17日

(51)Int.Cl. ⁶	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
H 01 R 13/648		7815-5B	H 01 R 13/648	
G 11 B 23/00			G 11 B 23/00	N
H 01 R 23/68	301	6901-5B	H 01 R 23/68	301J

審査請求 未請求 請求項の数1 O L (全 5 頁)

(21)出願番号 特願平7-166267

(71)出願人 000231073

日本航空電子工業株式会社

東京都渋谷区道玄坂1丁目21番2号

(22)出願日 平成7年(1995)6月30日

(72)発明者 小野 通隆

東京都渋谷区道玄坂1丁目21番6号 日本

航空電子工業株式会社内

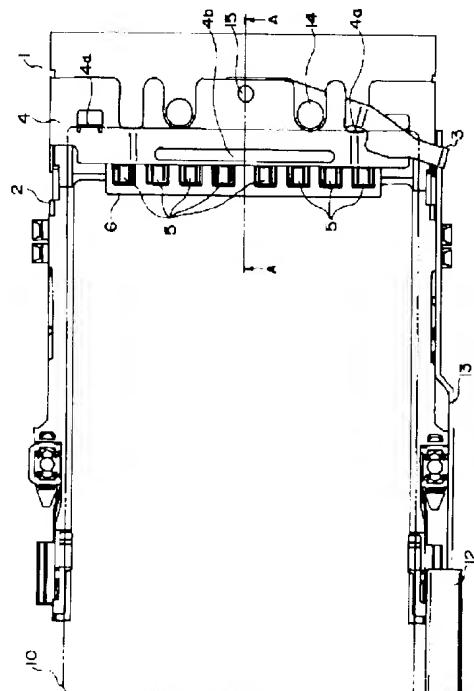
(74)代理人 弁理士 後藤 洋介 (外2名)

(54)【発明の名称】 PCカード用コネクタ

(57)【要約】

【目的】 PCカード用コネクタを簡素な構造によってグラウンドラインの強化を図る。

【構成】 グラウンドプレート2の基板取付部をコネクタ本体2のフランジ部とメイン基板との間に挟んでネジ止めして固定する。PCカード10をコネクタ本体2のスロットから挿入すると、PCカード10の複数のグラウンド部凸起とグラウンドプレート2の複数の接触子5とが、接触する。PCカード10をコネクタ本体2のスロットから離脱するには、押しボタン12を右方向に押し込むと、押しボタンと一体のバー13が1バーレバー3を回転中心14の回りに左回転させる。すると、レバー3は、レバー3とプレート2との係合部15を介してプレート4を左方向に押すから、プレート4の一対の切起爪4aは、PCカード10を左方向に押してPCカード用コネクタ1から離脱させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】コネクタ本体と、P/Cカードをコネクタ本体から離脱させるプレートと、プレートを移動させるレバーと、P/Cカードのグラウンド部に接触する接触子を有するグラウンドプレートとかみ構成され、グラウンドプレートをコネクタ本体に組み込み、グラウンドプレートとグラウンドプレート基板取付部をコネクタ本体のフランジ部とマイク基板との間に挟持して固定することができるようとしたことを特徴とするP/Cカード用コネクタ

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】本発明は、P/Cカード用コネクタに関するものであり、特にP/Cカード用コネクタのグラウンドラインの強化に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来のP/Cカード用コネクタについて図1を参照して説明する。

【0003】従来のP/Cカード用コネクタ1は、図1に示すように、コネクタ本体1と、レバー1-3と、プレート1-4と、上下2枚のコネクタ（ゼンコネクタ）1-5はソケットコネクタ）1-6と、ロケータ1-7と、押しボタン1-8とかみ構成される。

【0004】プレート1-4は、コネクタ本体1とに挿入されたP/Cカード1-10とをP/Cカード用コネクタ1から離脱させるために設けられた部材で、コネクタ本体1の両側を抱き込むようにして図1において上方方向に移動可能に取り付けられ、コネクタ本体1とのスロット1に挿入されたP/Cカード1-10の先端に引掛る一対の切起爪1-9とを有する。また、プレート1-4には、補強のためのリブ1-11と12が設けられている。

【0005】レバー1-3は、プレート1-4を移動させるための部材で、コネクタ本体1に回転中心として取付けられ、プレート1-4とはレバー1-3とプレート1-4との係合部1-13で係合されている。

【0006】なお、3-1は、コネクタ本体1との絶縁体である。

【0007】図6には、上下2枚のP/Cカード1-10がP/Cカード用コネクタ1に挿入されている状態が示されているが、表面側のP/Cカード1-10をコネクタ本体1のスロット1から離脱するには、次第操作を行なう。表面側の押しボタン1-8を上方に押し込むと、押しボタン1-8と一体のレバー1-3がレバー1-3を回転中心1-14の回りに回転させる。すると、レバー1-3は、レバー1-3とプレート1-4との係合部1-13で係合されて、プレート1-4を上方に押し込む。また、プレート1-4は、P/Cカード1-10のグラウンド部凸起1-15との接触を確実にするため、リブ1-11が設けられている。

【0008】裏面側のP/Cカード1-10をコネクタ本体1のスロット1から離脱するには、裏面側の押しボタン1-

7を上方に押し込み、前記と同様にして操作を行う。

【0009】

【発明が解決しようとする課題】従来のP/Cカード用コネクタは、信号ラインに対してグラウンドラインが少なめ、高速の信号を流すと、グラウンド部が乱れ、回路が誤動作する恐れがあり、また、コネクタ本体をグラウンド部に用いていたために、グラウンドラインの強化を図ることが困難であった。

【0010】そこで、本発明は、従来のP/Cカード用コネクタの欠点を改良し、簡単な構造によってグラウンドラインの強化を図るものである。

【0011】

【課題を解決するための手段】本発明は、前記課題を解決するため、コネクタ本体と、P/Cカードをコネクタ本体から離脱させるプレートと、プレートを移動させるレバーと、P/Cカードのグラウンド部に接触する接触子を有するグラウンドプレートとかみ構成され、グラウンドプレートをコネクタ本体に組み込み、グラウンドプレートとグラウンドプレート基板取付部をコネクタ本体のフランジ部とマイク基板との間に挟持してネジ止め等により固定することができるようとしたP/Cカード用コネクタを、手段として採用する。

【0012】

【実施例】本発明の実施例について図1～図5を参照して説明する。

【0013】P/Cカード用コネクタ1は、図1及び図2に示すように、コネクタ本体1と、レバー1-3と、プレート1-4と、グラウンドラインの強化対策として複数の接触子を有するグラウンドプレート1-7と、押しボタン1-8とかみ構成され、マイク基板（図示せず）に実装される。

【0014】プレート1-4は、コネクタ本体1のスロット1に挿入されたP/Cカード1-10をP/Cカード用コネクタ1から離脱させるために設けられた部材で、コネクタ本体1の両側を抱き込むようにして図1において左右方向に移動可能に取り付けられ、コネクタ本体1のスロット1に挿入されたP/Cカード1-10の先端に引掛る一対の切起爪1-9とを有する。また、プレート1-4には、グラウンドプレート1-7の脱みを防止し、バッファーパーツとしてP/Cカード1-10のグラウンド部凸起1-15との接触を確実にするためリブ1-11が設けられている。

【0015】レバー1-3は、プレート1-4を移動させるための部材で、コネクタ本体1に回転中心1-14で取付けられ、プレート1-4とはレバー1-3とプレート1-4との係合部1-13で係合されている。

【0016】グラウンドプレート1-7は、コネクタ本体1の外側を覆い、図3及び図4に示すように、グラウンドプレート1-7基板取付部7を有し、このグラウンドプレート1-7基板取付部7は、コネクタ本体1のフランジ部とマイク基板（図示せず）との間に挟まれてネジ止めされる。

また、グラウンドプレート4は、コネクタ本体2に係止されるフック8を有する。

【0017】グラウンドプレート4は、コネクタ本体2の絶縁体とプレート1とレバー3との間に取り付けられることにより、ローフロファイルのコネクタが提供される。

【0018】グラウンドプレート4基板取付部7をコネクタ本体2のフランジ部9とマイナス基板(図示せず)との間に挟んでネジ止めして固定する。図5に示されるPCカード10をコネクタ本体2のスロットから挿入すると、PCカード10の複数のグラウンド部凸起11とグラウンドプレート4の複数の接触子5とが接触する。

【0019】図1及び図2には、上下2枚のPCカード10がPCカード用コネクタ1に挿入されている状態が示されているが、表面側のPCカード10をコネクタ本体2のスロットから離脱するには、次の操作を行う。表面側の押しボタン12を右方向に押し込むと、押しボタン12と一体のバー13がレバー3を回転中心14に回りに左回転させる。すると、レバー3は、レバー3とプレート4との係合部15を介してプレート4を左方向に20押すから、プレート4の一対の切起爪4aは、PCカード10を左方向に押してPCカード用コネクタ1から離脱させる。

【0020】裏面側のPCカード10をコネクタ本体2のスロットから離脱するには、裏面側の押しボタン12を右方向に押し込み、前記と同様にして操作を行う。

【0021】

【発明の効果】以上の説明から明らかのように、本発明は、簡単な構造によってPCカード用コネクタのグラウンドラインの強化を図ることができ、また、コンパクトな構成であるから、省スペース化を図ることもできる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例の平面図である。

【図2】本発明の一実施例の側面図であり、(a)は全体の側面図、(b)は(a)の要部の断面図を、それぞれ示す。

【図3】本発明の一実施例におけるグラウンドプレートを示す。(a)は平面図、(b)は正面図、(c)は(a)におけるA部の拡大図、(d)は(a)におけるB-B線による断面図である。

【図4】本発明の一実施例におけるグラウンドプレートの変形例を示す。(a)は裏面図、(b)は正面図、

10 (c)は平面図、(d)は(c)におけるA部の拡大図、(e)は(c)の側面図である。

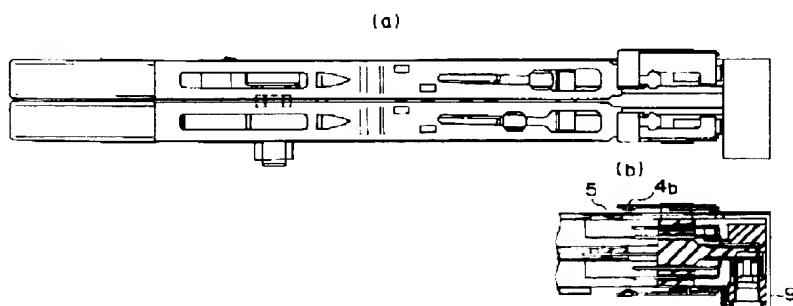
【図5】本発明の一実施例に装着するPCカードの斜視図である。

【図6】従来のPCカード用コネクタを示す。(a)は平面図、(b)は側面図、(c)は正面図である。

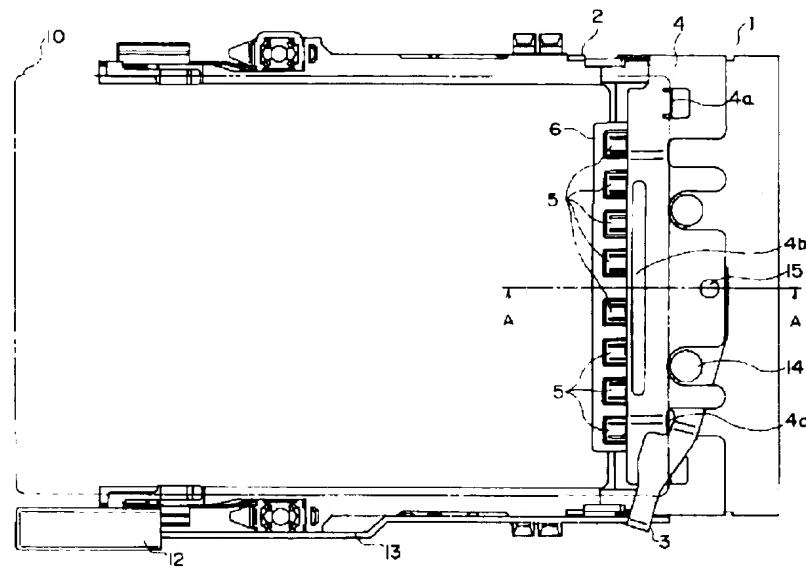
【符号の説明】

1	PCカード用コネクタ
2	コネクタ本体
3	レバー
4	プレート
4a	切起爪
4b	リブ
5	接触子
6	グラウンドプレート
7	グラウンドプレート基板取付部
8	フック
9	フランジ部
10	PCカード
11	グラウンド部凸起
12	押しボタン
13	バー
14	回転中心
15	係合部

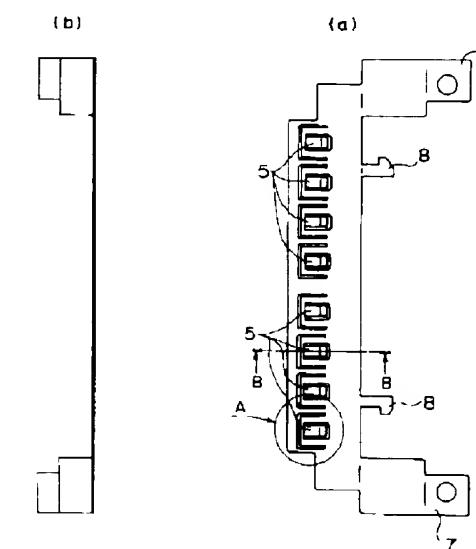
【図2】



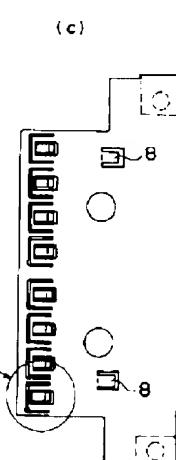
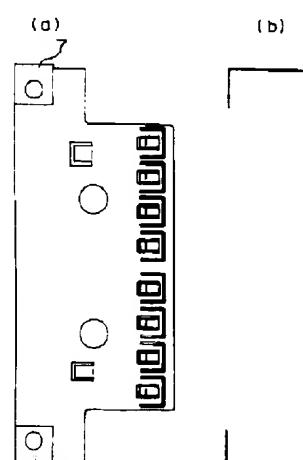
【圖1】



【図3】



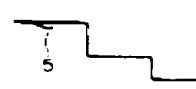
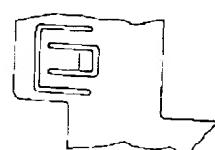
【图4】



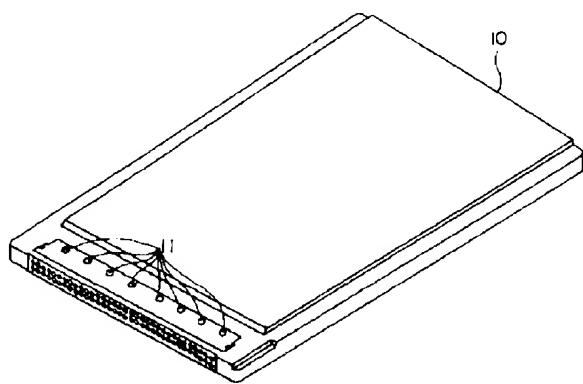
100



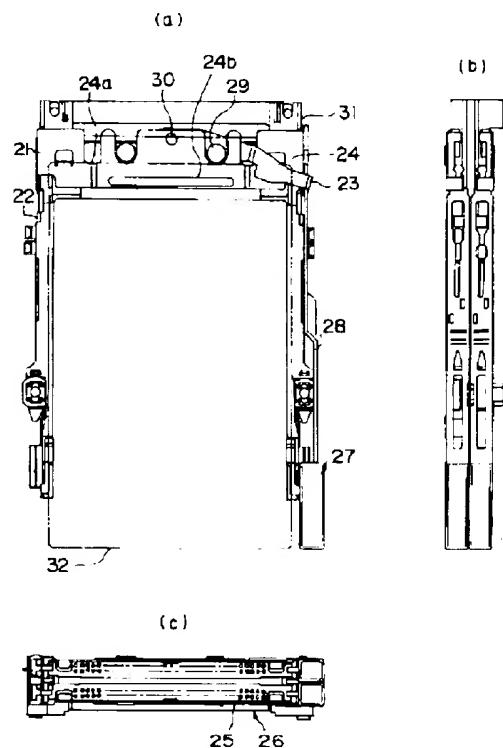
(e)



【図5】



【図6】



PAT-NO: JP409017511A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 09017511 A
TITLE: CONNECTOR FOR PC CARD
PUBN-DATE: January 17, 1997

INVENTOR- INFORMATION:

NAME
ONO, MICHITAKA

ASSIGNEE- INFORMATION:

NAME JAPAN AVIATION ELECTRON IND LTD	COUNTRY N/A
---	----------------

APPL-NO: JP07166267

APPL-DATE: June 30, 1995

INT-CL (IPC): H01R013/648, G11B023/00 , H01R023/68

ABSTRACT:

PURPOSE: To enhance a ground line of a connector for a PC card by simple structure.

CONSTITUTION: A substrate fixing part of a ground plate 6 is interposed between a flange part of a connector main body 2 and a main substrate, and they are screwed for fixing. When a PC card 10 is inserted from a slot of the connector main body 2, a plurality of ground part projections of the PC card 10 come in contact with a plurality of contacts of the ground plate 6. In order to release the PC card 10 from the slot of the connector main body 2, when a

push button 12 is pushed in the right direction, a bar 13 integrally formed with the push button 12 makes a lever 3 turn left round the rotation center 14. The lever 3 pushes a plate 4 in the left direction through an engaging part 15 of the lever 3 and the plate 4, and a pair of cut standing claws 4a push the PC card in the left direction to release it from a connector for the PC card.

COPYRIGHT: (C)1997, JPO